

教科用図書採択参考資料綴り

教科名 国語・書写

調査研究報告書

(小委員会名：国語・書写)

<p>1. 調査研究の経過及び内容</p>	<p>(1) 調査研究の対象となった発行者名及び数</p> <p>① 国語 東京書籍 教育出版 光村図書 3発行者</p> <p>② 書写 東京書籍 教育出版 光村図書 3発行者</p> <p>(2) 調査研究の経過</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 6月19日 第1回調査委員会において、調査対象の教科用図書、調査研究の観点、調査方法、日程等について確認する。 ・ 6月28日 特に重点とする調査研究の観点項目を検討し、調査研究を開始する。 ・ 7月10日 小委員が研究報告を持ち寄り協議する。協議を受け、研究結果をまとめることを確認する。 ・ 7月13日 研究結果のまとめを持ち寄り、最終確認する。 ・ 7月18日 調査研究報告書及び採択参考資料を委員長に提出する。 ・ 7月31日 第2回調査委員会を開催する。 <p>(3) 調査研究の内容</p> <p>①国語</p> <p>【取扱内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学習指導要領で示す国語科の目標、各学年・領域等の目標が達成できるよう、適切な学習活動が取り上げられている。 ・ 生活や学習に必要な能力を身に付けるため、言語活動の充実が図られるとともに、主体的・対話的で深い学びの実現に資する適切な学習活動が取り上げられている。 <p>【内容の構成・排列】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 発達の段階に応じて、系統的・発展的に取り上げられている。 <p>【使用上の配慮等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育の情報化への対応として、ICT機器活用が効果的に活用できる学習活動や、児童が主体的に学びを広げることのできる資料等が取り上げられている。 <p>②書写</p> <p>【取扱内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学習指導要領で示す国語科の目標、各学年・領域等の目標が達成できるよう、適切な学習活動が取り上げられている。 ・ 毛筆と硬筆の関連を図り、他教科の学習や日常生活に活用できる力を養うよう創意工夫されている。 <p>【内容の構成・排列】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 発達の段階に応じて、系統的・発展的に取り上げられている。 <p>【使用上の配慮等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育の情報化への対応として、ICT機器活用が効果的に活用できる学習活動や、児童が視覚を通し理解を深めることのできる動画等が取り上げられている。
<p>2. 調査研究の具体的資料</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 教科書編修趣意書 2 採択参考資料 3 学習指導要領解説
<p>3. 少数意見等</p>	

教科用図書採択参考資料

番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
観点	2・東書	第1学年・国語	国語・109、国語・110	新編ふたりにくご一上 新編ふたりにくご一上
		第2学年・国語	国語・209、国語・210	新編 新しい国語二上 新編 新しい国語二下
		第3学年・国語	国語・309、国語・310	新編 新しい国語三上 新編 新しい国語三下
		第4学年・国語	国語・409、国語・410	新編 新しい国語四上 新編 新しい国語四下
		第5学年・国語	国語・509	新編新しい国語 五
		第6学年・国語	国語・609	新編新しい国語 六
取 扱 内 容	<p>○ 【知識及び技能】の内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1,2学年～ 昔話の読み聞かせを聞くなどして好きな場面を友だちに教える活動や物の名前を表す言葉を使ったしりとりや仲間分けをしたりする活動</p> <p>第3,4学年～ 身の回りにある物をローマ字で書いたり読んだりする活動や、いろいろなことわざや故事成語の意味を調べたり、使い方を考えたりする活動</p> <p>第5,6学年～ 「竹取物語」などの古文を音読し、言葉の響きを楽しむ活動や、相手や場面に応じ敬語や改まった言葉遣いを考えたり使ったりする活動</p>			
	<p>○ 話すこと・聞くことについては、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1,2学年～ 思ったことを話したり聞いたりして話をつなぐ活動や伝えたいことを選んで、宝物を紹介する活動</p> <p>第3,4学年～ メモを取りながら人の話を聞く活動や、司会や提案者などの役割を意識して話し合う活動</p> <p>第5,6学年～ インタビューをして、自分の知りたいことを相手から聞き出す活動や、学校生活をよりよくする工夫を考え、資料を使って提案する活動</p>			
学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等	<p>○ 書くことについては、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1,2学年～ いろいろな乗り物について本で調べて乗り物カードを作る活動や、家でしていることについて、友だちが分かりやすいように文章を書く活動</p> <p>第3,4学年～ 大事なことが伝わるように、案内の手紙を書く活動や、書いた文章を読み返し、よいところを確かめる活動</p> <p>第5,6学年～ 心の動きや出来事の様子が伝わるように、表現を工夫して短歌を作る活動や、論の進め方を工夫して、提案書を書く活動</p>			
	<p>○ 読むことについては、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1,2学年～ 物語を読んで、好きなところを見付ける活動や、どんな順序で説明されているかを考えて読む活動</p> <p>第3,4学年～ 物語を読んで、中心人物の行動や気持ちについて、考えたことを伝え合う活動や、文章を読んで目的に合わせて要約し、紹介する活動</p> <p>第5,6学年～ 伝記を読んで、生き方について考えたことを感想文にまとめる活動や文章を読んで、意見や感想を伝え合い、自分の考えを広げる活動</p>			
	<p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1,2学年～ 「ことばの力」や「学しゅうのながれ」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、登場人物の様子を思い浮かべながら音読したり、自分の知っていることを結び付けて文章を読んだりするなど、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第3,4学年～ 「言葉の力」や「学習の流れ」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、登場人物の性格について、想像したことを伝え合ったり、自分の体験と結び付けて筆者の考えを捉えたりするなど、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第5,6学年～ 「言葉の力」や「学習の流れ」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、物語の組み立てや山場での登場人物の気持ちの変化について、考えたことを伝え合ったり、複数の文章を関係づけて読み、分かったことを整理したりするなど、考えを広げたり深めたりする活動</p>			

<p>排内 列容 ・の 分構 量成 等・</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 第1,2学年～ 第1学年で、登場人物の設定を考えながら物語を書く活動、第2学年で、絵を見て場面のつながりを考えながら物語を書く活動を取り扱うなど、2学年を通じて系統的・発展的に学習できるような工夫 第3,4学年～ 第3学年で、登場人物の様子や場面を想像して音読で表す活動、第4学年で、登場人物の気持ちを想像して音読で表す活動を取り扱うなど、2学年を通じて系統的・発展的に学習できるような工夫 第5,6学年～ 第5学年で、意図を明確にして計画的に話し合い、考えを広げる活動、第6学年で、自分の立場を明確して話し合い、考えを広げる活動を取り扱うなど、2学年を通じて系統的・発展的に学習できるような工夫</p>
<p>使 用 上 の 配 慮 等</p>	<p>○ 伝えたいことが相手に伝わるように工夫して話す活動（第4学年）や相手や目的に応じて情報を集め、パンフレットを作る活動（第6学年）を通して、相手意識や目的意識を明確にするとともに、読書に親しむ習慣や態度を育む読書単元「本は友達」を掲載する（全学年）など、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 「言葉の力を集めよう」で当該学年で学習する単元と「言葉の力」を示したり（第2～6学年）、「言葉の力のつながり」で「言葉の力」の系統表を示したり（第3～6学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組めるような工夫がなされている。</p> <p>○ 独自開発の教科書体を中心に、文字の小さな箇所にはユニバーサルデザインフォントを使用したり（全学年）、紙面内の文字や図版などの区別を明確にし、配置や色使いを工夫したり（全学年）している。</p> <p>○ 1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、単元導入の動画やアニメーション、「話すこと・聞くこと」のモデル動画等を活用できるようにする（第2～6学年）など、使用上の便宜が図られている。</p>
<p>そ の 他</p>	<p>※ 小学校用教科書目録（令和6年度使用 文部科学省）による</p> <p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p> <p>○ 「国語の学習の進め方」として、「見通す」「取り組む」「ふり返る」を提示し、問題解決的な構成を通して学ぶことができるよう工夫している。</p>

教科用図書採択参考資料

番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
観点	17・教出	第1学年・国語	国語・111、国語・112	ひらがなはじのくに 一上、ひらがなはじのくに 二下
		第2学年・国語	国語・211、国語・212	ひらがなはじのくに 二上、ひらがなはじのくに 二下
		第3学年・国語	国語・311、国語・312	ひらがなはじのくに 三上、ひらがなはじのくに 三下
		第4学年・国語	国語・411、国語・412	ひらがなはじのくに 四上、ひらがなはじのくに 四下
		第5学年・国語	国語・511、国語・512	ひらがなはじのくに 五上、ひらがなはじのくに 五下
		第6学年・国語	国語・611、国語・612	ひらがなはじのくに 六上、ひらがなはじのくに 六下
		取 扱 内 容	○ 【知識及び技能】の内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。	
第1,2学年～ 昔話などの読み聞かせを聞いて面白いと思ったところを発表する活動や、言葉探しゲームで似た意味の言葉をまとめる活動				
第3,4学年～ 日常使われている簡単な単語をローマ字で読んだり書いたりする活動や、故事成語などの意味を調べてカードを作り、相手に紹介する活動				
第5,6学年～ 相手や場面に応じて敬語を使う活動や、「枕草子」などの古典を音読して、昔の人のものの見方や感じ方を知る活動				
○ 話すこと・聞くことについては、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。				
第1,2学年～ 話す事柄の順序に気を付けながら発表する活動や、質問したり答えたりしてつないで話し合う活動				
第3,4学年～ 調べたことを資料にまとめて大事なことが伝わるように発表する活動や、役割に気を付けながら話し合う活動				
第5,6学年～ 資料を使って効果的に発表する活動や、地域の防災について、パネルディスカッションにおいて立場を明確にして話し合う活動				
○ 書くことについては、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。				
第1,2学年～ 写真を見て想像したことを基に物語を書く活動や、身の回りの生き物を調べてわかったことを基に生き物クイズカードを作る活動				
第3,4学年～ 見学し、調べたことをまとめて報告するリーフレットを作る活動や、想像したことを基に設定や展開を考えて物語を書く活動				
第5,6学年～ 構成や表現を工夫したポスターを作る活動や、文章全体の展開を工夫して物語を書く活動				
○ 読むことについては、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。				
第1,2学年～ 文章と絵を結び付けて読むことよさについて考えたことを伝え合う活動や、あらすじや心に残ったところをまとめて紹介する活動				
第3,4学年～ 文章を読んで考えたことをまとめる活動や、登場人物の性格や気持ちの移り変わりについて分かったことを伝え合う活動				
第5,6学年～ 事例と解説を基に筆者の考えについて読み取る活動や、伝記を読んで生き方について、自分の考えをまとめる活動				
○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。				
第1,2学年～ 「学習のてびき」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、登場人物が考えていたことを想像しながら読んだり、説明の順序に気を付けて内容の大体を捉えて読んだりするなど、考えを広げたり深めたりする活動				
第3,4学年～ 「学習のてびき」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、登場人物の気持ちの変化について想像しながら読んだり、大事な言葉や文に気を付けて要約しながら読んだりするなど、考えを広げたり深めたりする活動				
第5,6学年～ 「学習のてびき」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、物語に使われている表現の工夫について考えながら読んだり、筆者の論の進め方についてまとめたりするなど、考えを広げたり深めたりする活動				

学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等

<p>排内 列容 ・の 分構 量成 等・</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 第1,2学年～ 第1学年で、身の回りの生き物を友達に知らせる文章を書く活動、第2学年で、身の回りで見つけたものを友達に知らせる文章を書く活動を取り扱うなど、2学年を通じて系統的・発展的に学習できるような工夫 第3,4学年～ 第3学年で、自分の気持ちが相手に伝わるように礼状を書く活動、第4学年で、相手や伝える目的に合わせた手紙や電子メールを書く活動を取り扱うなど、2学年を通じて系統的・発展的に学習できるような工夫 第5,6学年～ 第5学年で、意図をもって話を聞いたことを基に考えたことをまとめる活動、第6学年で、相手の思いを考えて聞き、感想を伝え合う活動を取り扱うなど、2学年を通じて系統的・発展的に学習できるような工夫</p>
<p>使 用 上 の 配 慮 等</p>	<p>○ 人の話を聞いて、初めて知ったことを友達に伝える活動（第1学年）や写真や図表を効果的に使い、読む人の興味を引く図鑑を作る活動（第4学年）を通して、相手意識や目的意識を明確にするとともに、多様なテーマの図書を紹介した「読書の広場」を掲載する（全学年）など、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 「ひろがる言葉」でどのような内容を学び、どのような言葉の力を身に付けるのかを示したり（全学年）、各単元で言語活動の具体的な場面をイラストや図版で示したり（全学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組めるような工夫がなされている。</p> <p>○ 教科書体を基本としながら、ユニバーサルデザインに配慮したオリジナルフォントを使用したり（全学年）、色調のバランスや形の上で区別しやすいようカラーユニバーサルデザインに配慮したり（全学年）している。</p> <p>○ 1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、児童作品例の別バージョンや補完版、資料画像等を活用できるようにする（全学年）など、使用上の便宜が図られている。</p>
<p>そ の 他</p>	<p>※ 小学校用教科書目録（令和6年度使用 文部科学省）による</p> <p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p> <p>○ 学習の手引きとして、学習の流れや学び方を提示し、主体的に学ぶことができるよう工夫している。</p>

教科用図書採択参考資料

番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
観点	38・光村	第1学年・国語	国語・113、国語・114	こくご上 かざぐるま、こくご下 ともだち
		第2学年・国語	国語・213、国語・214	こくご上 たんぽぽ、こくご下 赤とんぼ
		第3学年・国語	国語・313、国語・314	国語上 わかば、国語下 おおぞら
		第4学年・国語	国語・413、国語・414	国語上 かがやき、国語下 はばき
		第5学年・国語	国語・513	国語五 銀河
		第6学年・国語	国語・613	国語六 創造
取 扱 内 容	学習指導要領の総則 及び各教科、各学年 の目標、内容等	<p>○ 【知識及び技能】の内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1,2学年～ 昔話の読み聞かせを聞いて面白かったところや出来事について感想を伝え合う活動や、様子を表す言葉やたとえを使って文を作る活動</p> <p>第3,4学年～ 身の回りで使われている簡単な単語についてローマ字で書いたり読んだりする活動や、短歌や俳句を言葉の響きを楽しみながら音読する活動</p> <p>第5,6学年～ 「竹取物語」や「平家物語」などの古文の様子を想像しながら音読する活動や、日常よく使われる敬語に使い慣れる活動</p>		
<p>○ 話すこと・聞くことについては、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1,2学年～ 友達と相談しながら問題を作ってクイズを出し合う活動や、相手の考えを引き出す質問をし合う活動</p> <p>第3,4学年～ 質問しながら友達の話詳しく聞く活動や、学級全体で話し合いの議題を決め、役割を意識しながら話し合う活動</p> <p>第5,6学年～ 意図が伝わるように質問したりそれに答えたりする活動や、質問して考えを広げ、問題点や改善点を明らかにして考えをまとめたりする活動</p>				
		<p>○ 書くことについては、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1,2学年～ 知らせたいことを明確にして手紙を書く活動や、観察したことを記録する文章を書く活動</p> <p>第3,4学年～ 身の回りの仕事取材してレポートにまとめる活動や、災害への備えに対する自分の考えを書く活動</p> <p>第5,6学年～ 考えが伝わるように書き方を工夫して意見文を書く活動や、相手や目的を考えて引用したり図表を用いたりしてパンフレットを作る活動</p>		
		<p>○ 読むことについては、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1,2学年～ 役割を決めて音読したり演じたりする活動や、獣医の仕事の説明する文章を読んで考えたことを伝え合う活動</p> <p>第3,4学年～ 文章を読んで考えたことをまとめ、伝え合う活動や、登場人物の気持ちの変化について考えをまとめ、交流する活動</p> <p>第5,6学年～ 文章の要旨を捉え、考えたことを伝え合う活動や、構成や表現に着目し、作品の世界を想像しながら読む活動</p>		
		<p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1,2学年～ 「かくしゅう」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、場面や登場人物の様子を想像しながら読んだり、文章を読んで分かったことを伝え合い、関連する本を選んで読んだりするなど、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第3,4学年～ 「学習」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、筆者の説明の仕方の工夫を見付けながら読んで考えたことを伝え合ったり、物語を読んで登場人物の気持ちの移り変わりについて考えたことを伝え合ったりするなど、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第5,6学年～ 「学習」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、文章と図表やグラフ、写真などを結び付けながら読んだり、複数の文章を読んで、それぞれの特徴について考えたことを伝え合ったりするなど、考えを広げたり深めたりする活動</p>		

<p>排 内 列 容 ・ の 分 構 量 成 等</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 第1,2 学年～ 第1学年で、学校で見つけたものを知らせる文章を書く活動、第2学年で、町の中で見つけたもののよさを知らせる文章を書く活動を取り扱うなど、2学年を通じて系統的・発展的に学習できるような工夫 第3,4 学年～ 第3学年で、相手に必要なことが伝わるように行事を案内する手紙を書く活動、第4学年で、相手に気持ちが伝わるように礼状を書く活動を取り扱うなど、2学年を通じて系統的・発展的に学習できるような工夫 第5,6 学年～ 第5学年で、特定の立場に立って意見を述べ合う活動、第6学年で、様々な考え方を聞いて自分の考えを広げたり深めたりする活動を取り扱うなど、2学年を通じて系統的・発展的に学習できるような工夫</p>
<p>使 用 上 の 配 慮 等</p>	<p>○ 夏休みの出来事を友達に知らせる活動（第1学年）や知らせたいことが読む人に伝わるよう工夫して新聞を作る活動（第4学年）を通して、相手意識や目的意識を明確にするとともに、図書館の活用方法や多様なジャンルの読み物を紹介した「本は友達」を掲載する（全学年）など、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 「国語の学びを見わたそう」で学習の進め方や当該学年で学ぶ言葉の力を示したり（第2～6学年）、「見通しをもとう」で学習過程を明確にしたり（第2～6学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組めるような工夫がなされている。</p> <p>○ 自社作成の教科書体や着目させたい箇所及び文字の小さな箇所などにユニバーサルデザイン書体を使用したり（全学年）、複数の情報の識別が必要な図版の色の組み合わせや色調に配慮したり（全学年）している。</p> <p>○ 1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、発表や話し合いなどの動画資料、作家へのインタビュー等を活用できるようにする（全学年）など、使用上の便宜が図られている。</p>
<p>そ の 他</p>	<p>※ 小学校用教科書目録（令和6年度使用 文部科学省）による</p> <p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p> <p>○ 「国語の学びを見わたそう」として、「見通しをもつ」「問いをもつ」「目標」「ふりかえる」を提示し、主体的に学ぶことができるよう工夫している。</p>

教科用図書採択参考資料

番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
観点	2・東書	第1学年・書写	書写・106	新編 あたらしい しよしゃ 一
		第2学年・書写	書写・206	新編 あたらしい しよしゃ 二
		第3学年・書写	書写・306	新編 新しい書写 三
		第4学年・書写	書写・406	新編 新しい書写 四
		第5学年・書写	書写・506	新編 新しい書写 五
		第6学年・書写	書写・606	新編 新しい書写 六
		取 扱 内 容	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 10px;"> 学習指導要領の総則 及び各教科、各学年 の目標、内容等 </div> <p>○ 硬筆については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1,2学年～ とめ、はね、はらいなどの点画の書き方に気を付けて書いたり、整った文字を書くための書き方を考えたりする活動を通して、点画の書き方や文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書く活動</p> <p>第3,4学年～ 文字の大きさと字間に気を付けて書いたり、行の中心を整えて書くための書き方を考えたりする活動を通して、漢字や仮名の大きさ、配列に注意して書く活動</p> <p>第5,6学年～ 横書きの行の整え方を確かめて書いたり、場面に合わせて書く速さを考えたりする活動を通して、用紙全体との関係に注意して、文字の大きさや配列などを決めるとともに、書く速さを意識して書く活動</p> <p>○ 毛筆については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第3,4学年～ 点画それぞれの書き方や筆圧に注意して書いたり、点画の長さや間隔などを考えて書いたりする活動を通して、毛筆を使用して点画の書き方への理解を深め、筆圧などに注意して書く活動</p> <p>第5,6学年～ 点画のつながりを意識して書いたり、文字と文字のつながりを考えて書いたりする活動を通して、毛筆を使用して、穂先の動きと点画のつながりを意識して書く活動</p> <p>○ 硬筆と毛筆の関連については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第3,4学年～ 点画の種類や書き方、左右の部分の組み立て方など、毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動を通して、硬筆による書写の能力の基礎を身に付ける活動</p> <p>第5,6学年～ 筆順と点画の接し方、用紙に合った文字の大きさなど、毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動を通して、硬筆による書写の能力の基礎を身に付ける活動</p> <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1,2学年～ 「見つけよう」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、「しよしゃのかぎ」(第2学年)を参考にして整った文字の書き方について考えたり、画の方向や間隔を確かめながら書いたりするなど、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第3,4学年～ 「見つけよう」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、点画の書き方について筆圧を中心に話し合ったり、「書写のかぎ」(第3学年)を参考にして毛筆や鉛筆で文字を書いて確かめたりするなど、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第5,6学年～ 「見つけよう」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、次の文字に向かう動きについて考えたことを話し合ったり、「書写のかぎ」(第6学年)を参考にして毛筆や鉛筆で文字を書いて確かめたりするなど、考えを広げたり深めたりする活動</p>	

<p>排内 列容 の 分構 量成 等・</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～ 平仮名や片仮名について、「とめ、はらい、はね」などの点画の書き方を確かめた後に、漢字の点画の書き方や字形に気を付けて書く活動を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第2学年～ 漢字について、筆順や画の長さ、方向、つき方などを確かめた後に、文字の外形や中心を考えながら書く活動を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3学年～ 毛筆について、1字の漢字の点画の書き方、筆圧を確かめた後に、2字の平仮名の送筆部分の丸みを考えながら書く活動を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第4学年～ 毛筆について、1字の漢字の画の長さと同隔、方向を確かめた後に、2字の漢字の筆順と字形、漢字の組み立て方を考えながら書く活動を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～ 文字の組立て方や配列などを確かめた後に、目的に合った筆記具を選択し、様々な用紙に書く活動を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第6学年～ 点画のつながりや書く速さ、文字の組み立て方を確かめた後に、用紙に合った文字の大きさと余白、位置を考えて書く活動を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p>
<p>使 用 上 の 配 慮 等</p>	<p>○ リーフレットや実験記録の書き方など、国語や他教科における学習と関連を図った教材を掲載したり（第3,5学年）、もののかたちからできた漢字のはなしを掲載したり（第1学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 当該学年の学びを他教科や学校生活に生かす単元「生活に 広げよう」を掲載したり（全学年）、さまざまな観点から文字文化に触れるコラム「文字といっしょに」を掲載したり（全学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○ 見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを採用したり（全学年）、全ての児童の色覚特性に適応するようなデザインにしたり（全学年）している。</p> <p>○ 1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、毛筆の準備や文字の書き方の動画を活用できるようにする（全学年）など、使用上の便宜が図られている。</p>
<p>そ の 他</p>	<p>※ 小学校用教科書目録（令和6年度使用 文部科学省）による</p> <p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>

教科用図書採択参考資料

番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
観点	17・教出	第1学年・書写	書写・107	しょうがく しょうしゃ 一ねん
		第2学年・書写	書写・207	小学 しょうしゃ 二年
		第3学年・書写	書写・307	小学 書写 三年
		第4学年・書写	書写・407	小学 書写 四年
		第5学年・書写	書写・507	小学 書写 五年
		第6学年・書写	書写・607	小学 書写 六年
		取 扱 内 容	○ 硬筆については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。	
第1,2学年～ とめ、はね、はらいなどに気を付けて書いたり、どちらの形が整っているかを考えたりする活動を通して、点画の書き方や文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書く活動				
第3,4学年～ 「はらい」の方向に気を付けて書いたり、なぜ筆順どおりに書くことが大切なのかを考えたりする活動を通して、漢字や仮名の大きさ、配列に注意して書く活動				
第5,6学年～ 用紙に対する文字の大きさと配列に気を付けて書いたり、目的に合った書く速さを考えたりする活動を通して、用紙全体との関係に注意し、文字の大きさや配列を決めるとともに、書く速さを意識して書く活動				
○ 毛筆については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。				
第3,4学年～ 「横画」や「縦画」の筆使いに気を付けて書いたり、点画の接し方と間隔を考えて書いたりする活動を通して、毛筆を使用して点画の書き方への理解を深め、筆圧などに注意して書く活動				
第5,6学年～ 穂先の動きと、線と線のつながりに気を付けて書いたり、文字の大きさと配列、点画のつながりを考えて書いたりする活動を通して、毛筆を使用して、穂先の動きと点画のつながりを意識して書く活動				
○ 硬筆と毛筆の関連については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。				
第3,4学年～ 点画の種類や筆使い、左右や上下の文字の組み立て方など、毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動を通して、硬筆による書写の能力の基礎を身に付ける活動				
第5,6学年～ 漢字どうしの大きさ、用紙に対する文字の大きさと配列など、毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動を通して、硬筆による書写の能力の基礎を身に付ける活動				
○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。				
第1,2学年～ 「めあて」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、「考える（第2学年）」を参考にして画の方向の違いについて考えたり、左はらいの方向の違いに気を付けて書いたりするなど、考えを広げたり深めたりする活動				
第3,4学年～ 「めあて」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、「結び」の筆使いや形について考えたり、「ここが大切（第4学年）」を参考にして「結び」の筆使いを確かめて書いたりするなど、考えを広げたり深めたりする活動				
第5,6学年～ 「めあて」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、目的に合った書く速さについて話し合ったり「ここが大切（第5学年）」を参考にしてメモの取り方について確かめたりするなど、考えを広げたり深めたりする活動				

学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等

<p>排内 列容 ・の 分構 量成 等・</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～ 平仮名や片仮名について「とめ、はらい」などの点画の書き方や字形を確かめた後に、漢字の点画の書き方や字形に気を付けて書く活動を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第2学年～ 片仮名や漢字について、筆順や画の方向、長さ、つき方などを確かめた後に、文字の中心や形に気を付けて書く活動を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3学年～ 毛筆について、1字の漢字の点画の書き方、筆圧を確かめた後に、2字の平仮名のやわらかい筆使いに気を付けて書く活動を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第4学年～ 毛筆について1字の漢字の穂先の通り道や筆圧の変化を確かめた後に2字の漢字の筆順と字形、漢字の組み立て方に気を付けて書く活動を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～ 文字の組み立て方や大きさなどを確かめた後に、用紙に対する文字の大きさや配列を考えて、筆記具を工夫して書く活動を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第6学年～ 文字の大きさと配列、文字の組み立て方を確かめた後に、用紙に対する文字の大きさと配列、点画のつながりに気を付けて書く活動を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p>
<p>使 用 上 の 配 慮 等</p>	<p>○ 俳句や話し合いメモの書き方など、国語や他教科における学習と関連を図った教材を掲載したり（第3,6学年）、視写の教材として国語で学習した文学教材を掲載したり（全学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 身に付けた書写の力を学習活動等に生かす題材「レッツ・トライ」を掲載したり（全学年）、多様な文字文化への関心を高める「知りたい文字の世界」を掲載したり（全学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○ 見やすさ等に配慮したユニバーサルデザインフォントを採用したり（全学年）、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮したり（全学年）している。</p> <p>○ 1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、学習時に参照できる運筆動画等を、ウェブサイトで見られるようにする（全学年）など、使用上の便宜が図られている。</p>
<p>そ の 他</p>	<p>※ 小学校用教科書目録（令和6年度使用 文部科学省）による</p> <p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>

教科用図書採択参考資料

番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
観点	38・光村	第1学年・書写	書写・108	しよしゃ 一ねん
		第2学年・書写	書写・208	しよしゃ 二年
		第3学年・書写	書写・308	書写 三年
		第4学年・書写	書写・408	書写 四年
		第5学年・書写	書写・508	書写 五年
		第6学年・書写	書写・608	書写 六年
		取 扱 内 容	<p>○ 硬筆については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1,2 学年～ とめ、はね、はらいなどの点画の終わりに気を付けて書いたり、整った文字を書くためのきまりを考えたりする活動を通して、点画の書き方や文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書く活動</p> <p>第3,4 学年～ 部分の組み立て方に気を付けて書いたり、文や文章を読みやすく書くための文字の大きさや配列を考えたりする活動を通して、漢字や仮名の大きさ、配列に注意して書く活動</p> <p>第5,6 学年～ 場面によって書く速さを変えて書いたり、文字の大きさや配列を考えたりする活動を通して、用紙全体との関係に注意して、文字の大きさや配列などを決めるとともに、書く速さを意識して書く活動</p> <p>○ 毛筆については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第3,4 学年～ 「横画」や「縦画」等の筆使いに気を付けて書いたり、部分の組み立て方を考えて書いたりする活動を通して、毛筆を使用して点画の書き方への理解を深め、筆圧などに注意して書く活動</p> <p>第5,6 学年～ 筆順と画の付き方を意識して書いたり、文字と文字のつながりを考えて書いたりする活動を通して、毛筆を使用して、穂先の動きと点画のつながりを意識して書く活動</p> <p>○ 硬筆と毛筆の関連については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第3,4 学年～ 点画の種類や筆使い、左右や上下の部分の組み立て方など、毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動を通して、硬筆による書写の能力の基礎を身に付ける活動</p> <p>第5,6 学年～ 点画のつながりと字形、筆順と点画のつながりなど、毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動を通して、硬筆による書写の能力の基礎を身に付ける活動</p> <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1,2 学年～ 「導入・理解」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、整った字の書き方について見付けたり、「たいせつ」(第2学年)を参考にして画の長さに気を付けて書いたりするなど、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第3,4 学年～ 「ねらい」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、穂先がどこを通るかを考えたり、「たいせつ」(第4学年)を参考にして「折れ」の筆使いを確かめて書いたりするなど、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第5,6 学年～ 「ねらい」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、文字と文字のつながりが感じられる理由を話し合ったり、「たいせつ」(第6学年)を参考にして点画のつながりを意識して書いたりするなど、考えを広げたり深めたりする活動</p>	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 学習指導要領の総則 及び各教科、各学年 の目標、内容等 </div>				

<p>排内 列容 の 分構 量成 等・</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～ 平仮名や片仮名について、「とめ、はね、はらい」などの点画の書き方を確かめた後に、漢字の点画の書き方や字形に気を付けて書く活動を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第2学年～ 漢字について、筆順や点画の間、画の長さ、つき方などを確かめた後に、文字の外形や中心に気を付けて書く活動を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3学年～ 毛筆について、1字の漢字の点画の種類や筆使いを確かめた後に、2字の平仮名の丸みに気を付けて書く活動を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第4学年～ 毛筆について、1字の漢字の上下左右の組み立て方を確かめた後に、漢字どうしの大きさに気を付けて書く活動を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～ 文字の大きさと読みやすさを確かめた後に、文字の配列に注意して、筆記具を使い分けて書く活動を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第6学年～ 三つの部分をもつ漢字の組み立て方を確かめた後に、筆順と点画のつながりを意識して書く活動を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p>
<p>使 用 上 の 配 慮 等</p>	<p>○ 手紙や横書きの書き方など、国語や他教科における学習と関連を図った教材を掲載したり（第3,4学年）、日常とのつながりが実感できる教材を掲載したり（第1学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 書写での学習を他教科に生かす教材「書写広げたい」を掲載したり（全学年）、書写で学んだことを生かして、日常の言葉や物語、短歌、俳句を書いて味わう「ことば」を掲載したり（全学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○ 読みやすさを考慮して独自に開発したオリジナルの教科書体を使用したり（全学年）、色覚の多様性に配慮し誰もが識別できる配色にしたり（全学年）している。</p> <p>○ 1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、筆使いを確かめる動画やアニメーションを活用できるようにする（全学年）など、使用上の便宜が図られている。</p>
<p>そ の 他</p>	<p>※ 小学校用教科書目録（令和6年度使用 文部科学省）による</p> <p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>